電気電子工学系の紹介動画で近現代と電気電子工学系の歴史が取り上げられていたのですがそこで紹介されていた言葉が印象に残っています。それは「前進するためには何よりもまず基礎を打ち固めなければならない！」というものです。

最初はすべてニュートン力学から始まったという主張がシンプルで面白いと思いました。その動画では「電気電子情報工学の基礎・基盤は『電気電子』系にあり。」という言葉もあってその通りだと思いましたし、元々僕はこの学科に入学したとき電気・電子工学系に興味があったのでそこで改めて電気・電子工学系に進みたいと思いました。

電気電子情報工学概論の紹介動画を通して自分に合う分野や興味がある分野がある程度知ることができたのは良かったです。一つ選ぶとしたら私は電気通信システム工学の中の再生可能エネルギーシステムがとても興味深いと思いました。私は昔から環境や自然系にも興味があったので、一見「電気電子情報工学学科」という名前だけだと想像しにくい環境系にも関係があるのは面白い分野だなと思いました。こんなこともいうのもあれですが自分が入った学部ということひいき目で見ても工学部のなかで電気電子情報工学科はとても未来ある学科だと思っていますし、その中でも特に再生可能エネルギーシステムはとても期待できるのではないかと思います。さらにただ発展が進んでいく分野よりエネルギー問題や環境問題などいろいろな要素が絡み合って成り立っている分野ということもあり、とても研究し甲斐があるのだろうと思います。これらの理由から現時点では私は再生可能エネルギーシステムについて学びたいと考えています。